

平成30年度 第1回 大和郡山市国民健康保険運営協議会 会議録要旨

日 時	平成30年8月9(木) 午後1時30分から2時40分まで							
場 所	大和郡山市役所 3階 市議会第1委員会室							
出席者	委 員	本田委員	己之上委員	澤井委員	吉岡委員	村井委員	植田委員	福田委員
		松本委員	松岡委員	柿崎委員	槌谷委員	胡内委員	壺井委員	
		西村委員	出口委員	徳野委員	丸谷委員	木村委員	吉川委員	
		清水委員	瓜阪委員					
	事務局	猪岡市民生活部長	仲村保険年金課長	中田課長補佐	高村給付係長	中	堀池	寺尾
欠 席 者	池田委員 西崎委員							
議 題	(1)副会長の選任について (2)平成29年度国民健康保険事業特別会計決算見込みについて (3)大和郡山市国民健康保険税条例の一部改正について							
	<p>議題(1)に関し、 副会長人事については、他の委員からの推薦により、出口委員が選出された。</p> <p>議題(2)に関し、 平成29年度決算見込み(約3億2千万円の黒字見込み)について、事務局より報告を行った。</p> <p><主な質疑は次のとおり> 収納率が県下12市の中でも下位に留まっているが、徴収体制について Q: 民間委託などの取組や工夫は？</p> <p>職員を中心に9名体制で滞納者との接触を増やすなど努力をしている。 A: 今年度については、国保事務処理センターで検討されている収納アドバイザーの活用など一層の収税強化を図りたい。</p> <p>議題(3)に関し、 平成31年4月1日施行の国民健康保険税条例の一部改正(平成30年度税制改正に関連する改正)に関して、事務局より説明を行った。</p> <p><主な質疑は次のとおり> Q: 黒字決算で基金を積立する中で、税率や賦課限度額の改定をする以外の方法はないのか？</p> <p>1人あたりの医療費が依然として上昇し続けるなか、平成36年度のからの県下統一保険税率を見据え、納付金に見合う保険税の確保と市町村 A: 国保財政の安定運営のため税率改定と基金の積み増しを行った。賦課限度額改正の対象となる世帯の比率は、全体の1%余りで、負担の分かち合いの観点から改正を実施したい。</p>							
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険の財政状況について、事務局より報告を行った。 平成30年9月議会に提出予定の口腔健診事業について、事務局より報告を行った。 							